

大宮

絶世の美女といわれた歌人・小野小町ゆかりの自然豊かなエリア。ブナ林や座禅体験、巨大な地藏様などを訪ねて、身も心も癒しませんか？



丹後国二の宮として崇敬が厚く、古代の祭祀遺跡としても著名。縁結びや安産などの守護神をお祀りしている。
大宮町周枳1020 11



台座を含む高さが5.3mもある、府下最大規模の石地藏。天保4年(1833)、常林寺住職が浄財を集めて建立した。蓑を着せる行事は晩秋の風物詩となっている。
大宮町上常吉263 6

地元産の野菜や果物、手作りの保存食などを販売。「日本一小さな百貨店」として地域と共に農・食・伝統・暮らしを守る挑戦を続けている。
大宮町上常吉123-2 / 0772-68-1819 / 9:00~18:00 (冬季は17:00まで) / 火曜定休 5



小町ゆかりの地なら
身も心もキレイになれそう

小町公園

小野小町が晩年を過ごしたといわれる地。寝殿造り風の「小町の舎」や小町のブロンズ像、「そば処歌仙」(日曜のみ営業)などがある。
大宮町五十河 / 0772-64-5533 / (小町の舎)8:30~16:30 / 水曜定休 8



そば処歌仙



内山ブナ林

北近畿最大のブナ林。標高450m以上の斜面に広がり、約300種類の植物が自生する。府下最大の「内山の大ブナ」は推定樹齢約350年。
大宮町字五十河 7



小野小町温泉

肌ざわりの優しいアルカリ性の温泉。眺めの良い露天風呂やジャグジー、サウナなどがある。
大宮町三坂105-15 (セントラール・ホテル京丹後内) / 0772-68-1122 / 6:00~9:00、10:00~23:00 / 無休 14



大宮ふれあい工房

陶芸や染色を気軽に体験できる。陶芸は手びねり(500g・1,000g)、染色は型染と浸染(ハンカチ・Tシャツ等)のコースがある。
大宮町三坂105-3 / 0772-64-5558 / 9:00~17:00 / 水曜定休 (祝日の場合は翌日休)、お盆、年末年始 12

ラベンダースティック作り体験

2,500株のラベンダーが満開となる時期だけの限定プラン。花の香りを長く楽しめる。摘み取りのみの体験もあり。
大宮町三坂105-15 (セントラール・ホテル京丹後) / 問合・京丹後市観光公社 0772-72-6070 / 9:00~18:00 / 6月中旬~7月上旬 / 45分 / 1,500円 / 最少1名 / 定員50名 13



和風民家の並ぶ景観の中で唯一洋風のモダンな建物。昭和4年に口大野村役場として建築されたもので、平成11年に国登録文化財となった。
大宮町口大野634 / 0772-69-0640 (京丹後市教育委員会 文化財保護課) 1

さんとよ 苺のソフトクリーム
あきひめ・さちのかなど、併設ハウスのイチゴを使ったソフトクリーム。春にはイチゴ狩りもできる。
さんとよ大宮店 / 大宮町周枳1776 / 0772-68-5003 / 9:00~18:00 / 無休 (年始・お盆を除く) 10

山荘いととめEAT店
食通やお酒の好きな人も大満足の品揃え。丹後のばら寿司やばた餅、へしこ・干物・鮮魚などの海産物のほか、丹後にある10の蔵元の地酒がほぼ揃う。毎日焼き上げる「かぶとパン」は40年のロングセラー。
大宮町周枳1670 / 0772-64-5295 / 10:00~20:00 / 無休 9

三要寺坐禅体験
臨済宗天龍寺派の由緒ある寺院で坐禅を体験できる。本堂でゆっくりと坐禅を組んだ後に、地元食材を使った精進料理を味わえるコースもある。
大宮町善王寺77 (三要寺) / 0772-72-6070 (京丹後市観光公社) / 通年 (3/15~31・8月・年末年始は休) / 1時間 / 1,100円 / 最少1名 / 定員30名 / 条件:小学生以上 2

八月の猫
沖縄そばやチャンプルーなどの沖縄料理、自家焙煎コーヒーを味わえるカフェ。主な食材は沖縄と地元から仕入れている。
大宮町上常吉869-1 / 0772-64-3002 / 11:00~18:00 (12~2月は17:00閉店) / 木曜・第4日曜定休 4

京丹後大宮ICの近くに整備された大宮ロードパークでは毎年、冬にイルミネーションが点灯します。